

小規模藻場造成試験で芽生えを確認しました

令和8年8月3日 水産技術開発センター

当センターでは、奄美大島での藻場造成に供する母藻の供給源を創出するため、龍郷町加世間漁港で小規模な囲い網を用いた藻場造成試験を実施しています。

本年4月に瀬戸内町白浜で成熟したマジリモクを確保し、スポアバッグ2袋に收容して当該漁港内の囲い網内に設置したところ、7月調査時に試験区内の岩や囲い網を固定するサンドバッグ上にホンダワラ類の幼芽を確認しました。

これが設置したマジリモクに由来するものか同定を進めるとともに、母藻供給基地となる核藻場が来春に形成されるよう、引き続き観察・管理してまいります。



母藻としたマジリモク



ホンダワラ類の幼芽



スポアバッグによる幼胚の添加